

第75回国民体育大会「かごしま国体」における「スポーツクライミング競技」東京都代表選手の選考について

新型コロナウイルス感染症防止と拡大、ならびに選手、スタッフをはじめとする関係者へのリスク回避を最優先と考え、第75回国民体育大会「かごしま国体」の東京都代表選手選考大会である「スポーツクライミング東京選手権大会」を中止と致しました。これを受け、東京都国体代表選手の各種別（成年男女、少年男女）×3名（正選手2名、補欠選手1名）、計12名の代表選手を下記により選考することと致します。

【国体参加条件】

1. 日本スポーツ協会（以下、JSPO）の定める国体参加資格の規定に準ずる。
（注意点）第73回または第74回大会（都道府県予選大会及びブロック大会を含む）において、選手・監督として出場したものは、異なる都道府県から参加できません。
参考）JSPOの規定 ⇒ <https://www.japan-sports.or.jp/kokutai/tabid191.html>
2. （公社）日本山岳・スポーツクライミング協会（以下、JMSCA）への選手登録を都道府県予選会の申込締切日までにすること。

【候補選手の選考】

1. 東京都代表選手の公募

東京都代表選手への希望者を公募し、公募者の大会成績に基づいて選考する。

2. 選考対象とする大会

以下の2019年大会成績を選考対象とする。

ただし、国体代表選考前に2020年大会実績が確定している場合、2020年大会の成績を対象とする。

<成年>

区分	選考対象とする大会
①	IFSC ワールドカップ ランキング 2019(B, L)
②	-
③	ボルダリングジャパンカップ、リードジャパンカップ
④	ジャパンツアー-(B, Lの各最終ランキング)
⑤	東京選手権(B, L)

<少年>

区分	選考対象とする大会
①	IFSC ワールドカップ ランキング 2019(B, L)
②	世界ユース選手権(B, L)
③	ボルダリングジャパンカップ、リードジャパンカップ アジアユース選手権(B, L)

④	ジャパンツアー(B, Lの各最終ランキング) ボルダリングユース選手権、リードユース選手権、JOC ジュニアオリンピックカップ(L)
⑤	東京選手権(B, L)

3. 順位ポイント

大会ごとの順位成績に応じて下記のポイント与える

	区分①	区分②	区分③	区分④	区分⑤
5位まで	30	24	18	12	6
10位まで	25	20	15	10	5
15位まで	20	16	12	8	4
20位まで	15	12	9	6	3
25位まで	10	8	6	4	2
30位まで	5	4	3	2	1

※ジャパンツアーシード権保有選手は、シード保有種目(B,L)のジャパンツアー成績を1位相当とする。

※リードユース選手権は、同一課題で行われた、ジュニア・ユースA・ユースBの決勝高度で順位をつける。

※ボルダリングユース選手権は、同一課題で行われた、ジュニア・ユースAの決勝成績で順位をつける。

※JOC ジュニアオリンピックは、同一課題で行われた、ジュニア・ユースA・ユースBの決勝高度で順位をつける。

※東京選手権(L)は、同一課題で行われた、成年・少年の決勝高度で順位をつける。

※東京選手権(B)は、同一課題で行われた、成年・少年の決勝成績で順位をつける。

4. 選考方法

B, L 両方の成績保有し選手を優先して選考する。

ポイント合計を比較し、上位の選手から順に選出する。

ポイントが同一の場合は、B, L それぞれの上位ポイントを比較する。

【代表選手の決定】

東京都国体代表選手（各種別の正選手2名、補欠選手1名）は上記の候補選手の中から東京都山岳連盟にて決定する。

以上